

JPNIC IS WG
文責 副担当 K後藤

「第1回 IS WGミーティング メモ」

日時： 1994年10月17日(月) 午前10時から5時ころまで
会場： 東大型計算機センター大会議室

出席者： 辰巳 治之、 後藤 邦夫、 中村 順一、 小島 育夫、 坂本 仁明
Glenn Mansfield、 太田 廣、 中尾 学、 加藤 堅司、 濱田 亨
中山 雅哉

審議事項

1. 情報の流れ

IS WG以外の担当による部分も含め、情報の源泉(ソース)とその公開方法についてまとめた。(図1) 現在ftp.nic.ad.jpのanonymous FTPディレクトリにおいておいて各種ドキュメント(主に事務局で管理)とDB-WGで管理するWhois DBの情報がすべてのもとである。IS-WGでは、それらの情報をどのように使いやすく見せるほか、独自の情報、他で提供されている情報へのポインタの整理、ミラー、検索機能、利用統計の作成などを行なう。元となるデータが更新された場合、それから派生するデータの更新が遅れないように工夫が必要である。

2. Information Service の種類と担当

95年1月1日を目標に本格運用のための準備をする。
(実験運用を行なっているものもJPNICの活動の1つとしてサービスを行なう以上、公式に広報／アナウンスしたい。)

1) FTP, mirror (ftp.nic.ad.jp (ns -> zeus))

サーバをzeusに移行する。

担当： 小島(サーバ管理)、 事務局(データ管理)

1-a) JPNICのオリジナル情報

JPNICが生成した情報、JPNICドキュメント、会員情報、JPNICデータベース
オリジナル情報の更新 (~/ftp/pubの下に置く作業 (JPNICデータベースを
除く)) 担当： 小島

1-b) コピー／ミラー情報

InterNIC/RIPE NCC/ISOC/IETF 等の情報

オリジナル情報、コピー／ミラー情報を含め
~/ftp/pub以下のディレクトリ構成を検討／整理する。 担当： 中尾

2) Mail server (sh.nic.ad.jp -> zeus)

担当： 小島、 中尾 (INDEXの作成)

zeus に移行する

wu-ftpd で同様の処理ができるとの話しがあったので、調べたうえで
移行を考える。

検討課題

ファイルサイズが入っていないので大きなファイルを取ると困る。
(ニフティから良く溢れた通知が沢山返ってくる) 送るのを encode
したり archive したりして送る version を手掛けたが完成に至らず。

3) X.500 (on tau.iis.u-tokyo.ac.jp)

X.500 tree のc=JP(日本の根)をJPNICで受け持つか? 現在のroot管理者、
X.500研究者との調整、連携をはかる。

調整：坂本

JPNIC X.500でWhois DB相当のデータの他に何を提供すべきか?
JPNICがWhitePage的なデータの提供を受けて、各組織のデータを代理で
提供するより、各組織でのサーバのたちあげを促進すべきではないか?

そのためには、X.500サーバのたちあげを促進するようなお手軽スター^タ
キットのようなものが欲しい。現在の研究者に依頼する。

担当：坂本、Glenn Mansfield

tau.iis.u-tokyo.ac.jp に CNAME X500.nic.ad.jp を設定する。(担当：小島)

4) WWW Server (on www(zeus).nic.ad.jp)

daemon担当：小島、坂本
データ担当：加藤、濱田、横山他
1名：html作成 1名：ポインタの収集整理

ポインタや登録情報に関する申請／更新依頼の窓口を設ける。
URL等もDBの申請書の中に項目を設けることを検討したい。

5) Gopher server (on gopher(ns).nic.ad.jp(192.41.192.1))

menu, WAIS index, veronica?
pointerの設定

担当：太田 中尾(index)

6) 統計情報

担当：南山大学の学生
すべてのサービスの利用統計を行なう。

7) 情報検索／サーチの機能を提供する。

担当：中尾
WAIS的なサービスを検討する。

8) IS-WG original resource

IS WGオリジナルリソースとして、
他で提供される情報へのpointerの設定、(どのようなものにすべきか?)
サービスの種類のアナウンス
提供サービスの利用方法、

担当：IS-WG全員

9) 英語関係

横山と他1名(Mr. Mansfieldの紹介)

10) その他

作業記録を残す。
<http://www.nic.ad.jp/staff> を作成、作業の進捗情報等の交換を行なう。

ミーティング後の報告事項

- ・コナド・キニさんから協力の申し出があり、ISで協力を依頼することとした。
比較的簡単な翻訳、Perl, C, HTML, ネットワーク運用に興味があるとのこと。
- ・インターネットマガジン(インプレス社)からのWWWカタログ(11/17日掲載予定)
にJPNIC Webのホームページのみを掲載したいという依頼を了承した。